



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：鈴木 東雄 幹事：坂本 佳友 発行：会報・広報委員会

第 2934 例会 (13号) 2014 年 10 月 2 日 (木) 曇

## 職業奉仕委員会担当卓話 SPEECH

### 「ヤクルトの歴史 世界の人々の健康を守りたい」

職業奉仕委員会 委員長・いわきヤクルト販売 取締役会長

**勝田 博志 会員**

今、皆様にお飲み頂きましたのは、私どもの商品で一番ヒットしているヤクルト 400 です。その小さな容器の中に、約 400 億のヤクルト菌が入っています。10 年かけて開発した商品です。

ただ今、紹介している写真は、医学博士の代田稔（シロタ・ミノル）先生です。ヤクルト業界では神様のような存在です。昭和初期、まだ日本の衛生状態が良くないときに、一人でも多くの人の命を助けたいと、京都大学の微生物研究室で、微生物の研究をして、昭和 5 年に世界で初めて、生きたまま腸まで辿り着く乳酸菌「カゼイ シロタ株」の培養に成功しました。5 年後に製品化し、ヤクルトがこの世に生まれました。我々は、先生の思いを代田イズムと呼んでいます。これがヤクルトの企業理念であり、「予防医学」（病気にかかってから治療するのではなく、病気にかからない為の予防が重要である）、「健腸長寿」（食べ物の栄養を吸収する腸を丈夫にすることが健康で長生きに繋がる）、「誰もが手に入れられる価格で」（誰もが願う健康を、誰もが手に入れられる価格で一人でも多くの人に提供したい）です。具体的には菓書 1 枚の値段を上回ってはいけないということで、今もヤクルトは 40 円です。

そして、ヤクルト名誉会長を務めた松園尚巳（マツゾノ・ヒサミ）氏が代田先生を支え、全国にあったヤクルトを統合し、本社をつくり、一部上場の会社まで仕上げました。この 2 人がいなければ、今日のヤクルトはなかったといわれています。松園氏は長崎の五島列島の出身で、双子の兄弟で家計を支えた苦勞人です。郷土愛が強く、長崎新聞や長崎文化放送、長崎の飛行場などの経営を引き受けました。藤沢工場の従業員の 8 割が長崎出身で、地元へ貢献しました。昭和 13 年にヤクルトの商標を登録しました。エスペラント語の「ヨーグルト」の意味が語源です。15 年に販売の代田保護菌普及会が各地に誕生し、全国に販売網をつくりました。わが社の特徴は本社が後からできたということです。38 年に独自の婦人販売システムを導入しました。39 年に台湾で初の海外進出を果たしました。43 年にプラスチック容器による販売を始めました。プロ野球のサンケイアトムズ（現東京ヤクルトスワローズ球団）を継承しました。

これも松園さんの力です。56 年に一部上場しました。平成 6 年に抗がん剤がヒットしました。国際事業は 33 カ国でヤクルトが販売され、これまでに 1 カ国も撤退したことはありません。今は中国とインドネシアに勢いがあります。

私がヤクルト本社に入社した頃、ガラス瓶からプラスチック容器に切り替える開発が行われており、私も理系出身でしたので、そのプロジェクトの一員に加えさせて頂きました。藤沢工場でプラスチック容器によるテスト販売が行われ、ガラス瓶が現場の販売店に「重い・回収」という負担を掛けていたのが、プラスチック容器は「軽い・回収なし」という事で爆発的に売上本数が伸びて、全国でガラス瓶からプラスチック容器へ切り替えることが決定し、私も全国の工場切り替えを、北海道から九州まで 2 年半、飛び回りました。目が回るほど、忙しかつたのですが、楽しく、やり甲斐のある 2 年半でした。その後、1 年間、営業の勉強をさせて頂いて、いわきヤクルトへ帰ってまいりました。社長である父の元で、6 年間勉強している時に、父は輸血が原因で血清肝炎で急死し、33 歳で父の跡を継ぎました。以来、無我夢中でやってまいりましたが、今年で 37 年が経過し、4 月から息子に譲り、私は会長職でのんびりさせて頂いています。

その間、ヤクルト本社の役員をさせて頂いたりして、かなり恵まれたヤクルト人生を送らせて頂きましたが、世の中そんなに甘くはありません。平成 10 年に、ヤクルト本社が 1,000 億円のデリバティブによる損失を出して、私を含めて当時の役員全員が株主代表訴訟で訴えられました。裁判中の 2 年半位は人生で一番辛い時期でした。幸い、裁判は勝訴し、事なきを得ました。

山あり谷ありのヤクルト人生でありましたが、一番感動したのは 3 年半前の大震災の時です。私の会社の販売エリアは、北は大熊から南は日立までですが、震災で失った市場は原産地域、津波で失った地域を入れますと、全売上の約 1 割に達しました。国内のみならず、全世界のヤクルトグループの皆さんから多額の義援金や救援物資を頂きました。また、本支店・販売会社から多数の方の応援を頂きました。震災後の 2 年間で、延べ 60 名が 3 カ月から 1 年単位で、現場のヤクルトレディーさんと一緒に汗を流し、励ましてくれましたので、皆が元気を取り戻すことができました。こんなに有難い組織は無いと思いました。これからの人生は、支援してくれたヤクルトグループの皆さんへのご恩返しと、私共を支えてくれた地域の人たちへのご恩返し私の務めかと思っております。



2014~2015年度  
国際ロータリーのテーマ

## 「ロータリーに輝きを」

LIGHT UP ROTARY

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

## ◆司会：坂本幹事、三瓶副会長

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想）・ロータリーの目的（山野辺倉平会員）・四つのテスト（志賀弘昌会員）〕



山野辺倉平会員



志賀弘昌会員

### ★結婚祝



阿部弘行さん  
(10月5日)



郡二三子さん  
(10月5日)



吉田義尚さん  
(10月13日)



伊藤盛敏さん  
(10月13日)



黒須幸雄さん  
(10月15日)

### ★誕生祝



松崎浩さん  
(10月13日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## ◆会長挨拶ならびに報告



過ごしやすい季節になりましたが、今年は自然災害が多く、台風や大雨の被害があり、また、先月には御嶽山の噴火で犠牲者が出ました。ご冥福をお祈り申し上げます。

今週の日曜日と月曜日に、研修で新潟刑務所に出掛けました。日本には57カ所の刑務所があります。また、少年刑務所が7カ所、医療刑務所が4カ所、民間とタイアップした刑務所が4カ所あります。入所者は昨年11月現在で6万4,000人と聞いています。1人当たりの1日の食費は400円で、入所者全員で約2,600万円になります。

刑務所は律令時代にもありました。江戸時代になりますと、小伝馬町の牢が有名で、明治時代になりますと、監獄法ができました。大正期に刑務所という名称となり、その後、時代が代わり、法律が改正され、現在の刑務所となりました。海外では刑罰を与えるということが多いようですが、日本は改善・更生や、社会への円滑な復帰を目的に様々な処遇をするという、人間的な処遇をしています。約6万

4,000人の入所者に対して、約1万6,000人という数少ない職員で対応しています。

刑務所ではいろいろな作業が行われますが、如雨露や、玩具、漆を塗った茶わんなどを作っています。60万円ぐらいのテーブルもあるそうです。新潟刑務所の現在の入所者は、定員を下回っていると聞きました。60歳以上の入所者が約23%いるそうです。

入所者の中には、刑務所に出たり入ったりしている人もいと聞きました。社会復帰の努力はしていますが、社会になかなか受け入れてもらえないことが刑務所側の悩みようです。今日は職業奉仕の話がありますが、職業奉仕の一環として、就労支援の努力にご協力頂ければ、幸いです。

## ◆幹事報告

〇いわき勿来ロータリークラブより、いわき平中央ロータリークラブより10月プログラム予定表が届きました。

## 委員会報告

### ◆出席委員会（志賀弘昌委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
10月2日	52名	30名	—

### ◆ロータリー財団委員会（代理・山野辺倉平会員）

三瓶和秀さん、越智正典さん、八幡恭朗さん。  
以上、3件

### ◆米山記念奨学会委員会（山野辺倉平委員長）

三瓶和秀さん、山崎洋次さん、越智正典さん、八幡恭朗さん。  
以上、4件

### ◆親睦活動委員会（伊藤盛敏委員長）

観月例会の出席者は、ご夫人を含めて35人です。午後6時半から小名浜カントリー倶楽部です。倶楽部のバスが出ます。

スマイルボックス 20件（次号以降に掲載致します）

### ★本日の例会案内 10月9日(木)PM6:30～

観月例会(夜間同伴例会)  
小名浜カントリー倶楽部

### ★次回の例会案内 10月16日(木)PM12:30～

米山記念奨学会委員会担当卓話 山野辺倉平委員長  
お食事メニュー＝フライ盛り合わせ サラダ添え

### ★次々回の例会案内 10月23日(木)PM12:30～

会員卓話 江尻 義久会員  
お食事メニュー＝茸と野菜の館かけうどん 炊き込み御飯